

緊急事態宣言で

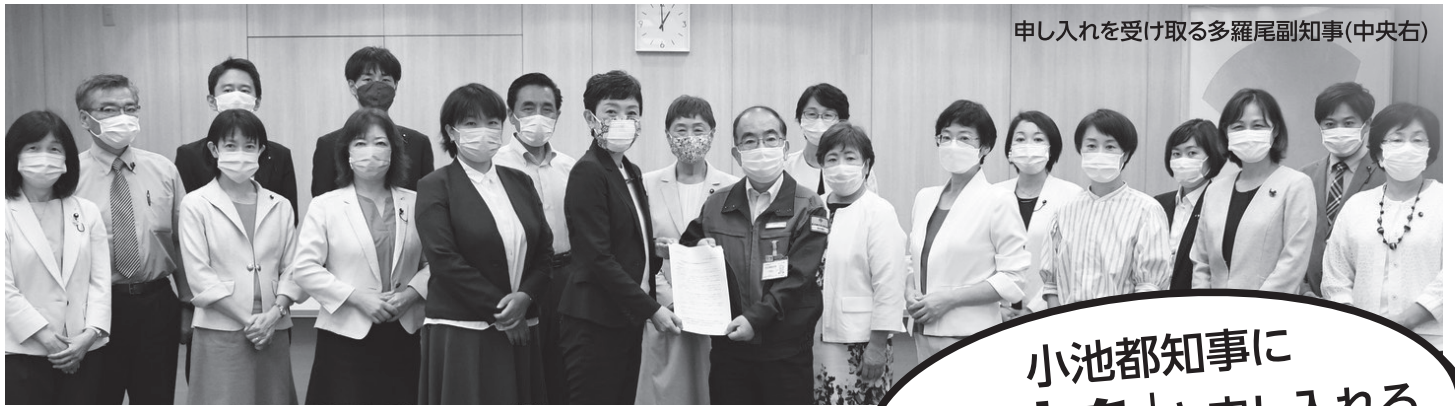
強行は許されない

五輪は

キツパリ中止に

東京五輪・パラリンピック強行の自民・公明は過半数に届かず敗北。中止をキツパリと訴えた日本共産党は議席増——これが都議選で示された民意です。

日本共産党



申し入れを受け取る多羅尾副知事(中央右)

小池都知事に
「中止を」と申し入れる
共産党東京都議団

運動会、ロックフェス、花火大会はダメなのに
なぜ五輪だけは特別扱い?

「酒をだすな」「外出するな」「お祭り騒ぎをするな」と国民に求めながら、人類最大のお祭りである五輪だけは開催する——こんな政府の要請に、だれが心から協力できるでしょうか。

緊急事態宣言下での五輪開催など許されません。いま政治がやるべきは、五輪強行ではなく、国民の命をコロナ禍から守ることに全力をあげることです。

五輪よりコロナ対策に全力を

ワクチンとPCR検査をセットで

ワクチン一本槍、とPCR検査拡大の責任放棄、——この姿勢を改めさせることがコロナ封じ込めのカギです。

飲食店、中小企業への補償を

自粛と補償、はセット。協力金の迅速支給はもちろん、持続化給付金や家賃支援の第2弾など営業を続けられる支援を。

病院と医療従事者への支援強化を

コロナによる病院の減収補てん、ボーナスや賃金アップなど、最前線でコロナとたたかう医療従事者への支援を。



2021年 7月号外
発行●日本共産党中央委員会
〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 TEL 03-3403-6111 FAX 03-5474-8358

日刊●月3,497円 日曜版●月930円